



2 / ねらい / 月



寒い日が続いていますが、子どもたちの元気な声が室内を暖かくしてくれます。天気の良い日は戸外に出かけて大好きな三輪車に乗ったり、砂場でおじろを工作したりお友だちと楽しく遊んでいます。皆で大切に育てているうさぎさんたちも元気いっぱい子どもたちはいっしょに遊ぶのを楽しみにしています。「おはよう」、「お野菜も、できたよ」

とお野菜をあげ、うさぎさんが食べるのを大喜びで「食べた!」「これどうぞ」と夢中にお世話をしています。自分より小さな物に対する思いやりや優しさや育、てほしいと願うと共に、うさぎさんに親しみを持、て触れ合い、うさぎさんの可愛さに癒されてほしいものです。

森の広場では毎日、お友だちと集団あそびを楽しんでいます。「ガラガラドン」「かくれんぼ」「あぶくた、にねじ自分選で遊ぶを考えたりしています。集団あそびにも1つルールがあり、そのルールを守、ていきながら楽しく遊んでいます。又、遊びを通して自分の思いを言葉で伝えられるように少しずつ、ていきます。

「手汚れた」と言、てきく時は「どうしたらいい?」ときくと「手洗う」と答、てたり、お友だちとセパラルにね、て時にはお互いの話をきき、「何を言、たらいいかな?」ときくと「おめんね」、「いいよ」、「ありがとう」と自分の気持ちを伝え、仲直りしたりしています。

5人という少ない人数ではありますが毎日楽しく遊んでいます。お休みの子がいると「おちんは?」、「さかいね」、「あ、どこかかたあ」と気がかけたという姿を見られ、お友だちが大好きなようです。

今日もうさぎさん、うさぎさんにね、てお友だちと楽しく遊ぶ中で自分の思いを伝えたり、お友だちを思いやる心を育てていきながら遊んでいきたいと思、ています。



～食事習慣を見直しましょう～

昼食の時、おはしを使、て食べるのはおぼつかしいけれど、むつお見ちゃん、お姉ちゃんにね、たにニセがうれい、と、がんば、ておはしでつまんで食べています。偏食もたくさん、なんでもぱくぱく食べられるようになりま、した。

おうちでもできていることは涙山ほめてあげ、て、一緒に喜び合、てい、ま、う。何、でも食べられるという喜びは自信につながる、てい、く、こ、と、い、ま、う。又、食器をかがみ、て食べる、片足をあげたり、むつおにそ、た、り、こ、い、い、で正しい姿勢で食べる、ね、ど、声、か、た、て、習、慣、づ、け、てい、ま、し、ま、う。

